

埼玉医業Ⅰ第3135号
令和7年4月3日

郡市・大学医師会長 殿
(担当理事)

埼玉県医師会長 金 井 忠 男
(担当常任理事 高 木 学)
(公印省略)

風しんの追加的対策の終了について

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

標記の件について、日本医師会感染症危機管理対策室長から通知（日医発第2243号（健Ⅱ））がありましたので、お忙しいところ恐れ入りますが、貴会におかれましてもご了知いただき、貴会管下関係医療機関にご周知いただけますようお願い申し上げます。

なお、本会より風しん第5期に係る定期予防接種相互乗り入れ事業に関する注意喚起について、通知（埼玉医業Ⅰ第3091号）いたしましたので、詳細についてのフロー図を別添のとおり作成いたしましたので、ご参照ください。

【日本医師会文書管理システム】

<https://www1.med.or.jp/japanese/joho/prefmed/>

担当：業務課 業務Ⅰ担当 森田
電話：048-824-2611
FAX：048-822-8515

風しんの追加的対策の今後の取扱いについて

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性で
令和7年3月31日までに国の事業の抗体検査を行ったか。

行っており、抗体検査の結果、
風しんへの免疫が十分でなかった方。

ワクチン不足による特例措置により、
接種期間が2年間延長に
【令和7年4月1日～令和9年3月31日】

令和7年4月1日から5月31日
までに接種を希望する場合

市町村で、予算措置ができて
いれば、居住地内接種が可能。
詳しくは、各市町村へ
お問い合わせください。

令和7年6月1日以降
に接種を希望する場合

埼玉県住所外予防接種
相互乗り入れを実施予定。
県内であれば、接種可能。

行っていないが、
抗体検査を希望する。

令和7年4月1日から風しんの
抗体検査は県（感染症対策課）
の事業で実施。

予防接種は原則【自費】ですが、
市町村によっては予算措置がある
場合もありますので、詳しくは、
市町村へお問い合わせください。